

質疑応答の概要（神明町二丁目）

【道路計画に関すること】

Q：橋梁は、ホンダカーズの前から上がるのか。橋のところだけ上がるのか。

越谷流山線と国道4号の間は平面になるのか。信号はどこにつくのか。

A：元荒川を渡る部分は橋、越谷流山線と4号の間は平面です。浦和野田線と接続する道路は、何箇所かに信号が付きませんが、警察と協議をしながら決めてまいります。4車線同士、交通量が多い道路同士の交差点は立体になる場合もあります。現時点では平面での計画です。

Q：国道463号と交差するホンダカーズから25m道路であるならば、もっと用地が必要になるということか。

A：仮にこの場所が立体交差になると両側に副道という平面交差道路が必要になり、その場合は現計画よりも用地幅が増える可能性があります、まだ決定しているわけではありません。今後検討してまいります。

Q：越谷流山線と新しい道路の交差部には、交差点ができるのか？

A：交差点としていますが、信号などは警察と協議して決めてまいります。

河川の部分は橋の形によって構造を見直すこともあります。

Q：道路は、堤みたい高くするわけではないということか。

A：高くはしない計画です。ただし、周りの道路との高低差がある場合などに盛って高くして、つなげることもあります。

Q：国道463号と同じ道路幅でホンダカーズ、たばこ屋、蛸屋の裏を通るのか。

A：現況と同様な道路がそのまま続くこととなります。

Q：道路計画については、もっと詳しい図面を見せてほしい。

A：測量後では期間があいてしまうため、なるべく小まめに情報をお伝えしたく、今回説明会を開催しました。測量作業をして図面作成をした後、具体的な図面を示してまいります。

Q：神明に信号がついて止まったりするより、神明北から高架にするのが一番だろう思う。二丁目としては高架にしたほうがいい。

Q：今日の説明では地下も高架も問題がある、平面ならば今の道路に接続できて便利になるということだった。平面でやると大体決まっているということか。

A：県としては平面交差の計画案で説明しています。

【周辺環境に関すること】

Q：ホンダカーズの横に水路があるが、それは蓋掛けをするのか。

A：工事を行う時には、現地に水路があれば蓋掛けや水路を切り回します。今後その検討も行うことの1つになります。

Q：車が2万4千台位通るのならば、完成後に粉じんが飛ぶのではないかと心配である。

A：粉じん、排気ガス、騒音、振動等の影響について必要な調査を行い、対策が必要という調査結果が出たら対策も検討してまいります。

【事業計画に関すること】

Q：国道463号を県で維持管理するのか。その費用は国から出るのか。今回の範囲は国道ではないのか。

A：今回新しく整備する浦和野田線は国道4号からスカイツリーまでの1.3kmは県の事業です。この区間は国道ではありません。国道463号は、交差する国道4号の西側までで、それよりも東側は県道となる予定です。

Q：元荒川の都市計画変更案の右岸ルートについては初めて聞いた。

A：8月の説明会では、昭和62年の都市計画変更後30年ほど事業が進まない中で、実現可能なルートを皆様を示しました。その検討過程の説明で今日の間を設けています。河川の中に道路がある形で都市計画決定され、それが現在、川の流れの阻害が問題となり、トンネルや橋で構造を変えても困難となっています。河川の中にある道路のルート変更時点で、右岸側ルートも検討しました。前は図面で説明していませんでしたので、今回改めて説明しました。

Q：文教大学周辺の住民は、右岸ルートがあることは知っているのか。

A：荻島地区にも、先週、同じ資料で説明しています。東武スカイツリーラインとの交差部の構造的な関係もあり、元の都市計画決定ルートをなるべく大きな変更なく進めるため、左岸ルートがよいと考えています。

Q：今回の計画は、渋滞解消が目的で計画を急ぐのか。

今になっていきなり計画を変更すると話が出たのは、どういうことか。

A：この浦和野田線は、元々国道4号から野田橋までの8.3kmで、今回対象の1.3km区間以外は道路が供用、事業中となり、この区間だけが未着手となっています。道路は繋がらないと機能が発揮できません。埼玉県内では東西に繋ぐ道路は少ないこと、この道路ができることで周辺の交通渋滞の解消なども期待できるため、今年度からこの事業を進めていくこととし、説明会を実施しています。

Q：道路はそこまで来ているのにここだけ放置していたから、おかしくなった。

道路に面したところの人は非常に心配している。

Q：この道路は完成したら、国道463号になるのか。

A：国道463号は国道4号より西側までで、これより東側は県道となる予定です。

【合意形成に関すること】

Q：道路計画に関しては、この付近の人は大体の予定は皆様知っているはず。

用地が取られることについては事前に話をされているから大丈夫だと思う。

A：今は小さい図面しか示していませんので、今後大きい図面を提供してまいります。

Q：今日集まったのは神明二丁目で、国道463号に近い方である。この図面ではよくわからない。皆様が納得するような資料ができた段階で、詳しい説明会を開いてほしい。第3回説明会をやるときには、もう少し詳しい番地まで入った図面がほしい。

A：今回は、計画変更を見据え、北越谷、荻島、神明町二丁目で説明会を行っている。4号バイパスから東武スカイツリーの1.3kmで、皆様に同じ情報を提供したく、説明会を開催した。今後は神明町二丁目に関して具体的な話をしてまいります。

Q：神明町のほうはそれほど計画に土地はかからないが、北越谷ではかなりかかる家が多い。大体のコンセンサスを得ているのか。

A：まだです。まずはルートを示して、それについての意見もたくさんいただいていますので、ルートを決めるところから始めています。

Q：意見を聞いて何十年後にまとめると考えている説明会か。

A：まとめるのではなく、数年後には事業を行いたいと考えています。

【周辺道路に関すること】

Q：接続道路ができるのはメリットがある。現在、右折で神明橋がとても混むが、それが無くなるように接続する道も作るということか。

A：どこを接続し、どこを信号処理するかは今後検討していきます。基本的には橋とかトンネルではなく平面ですので、道路としては接続できます。整備効果として、浦和野田線を平面交差にすれば神明橋の渋滞も緩和すると考えています。